

一般社団法人レギュラトリーサイエンス学会  
令和4年度事業報告  
(令和4年7月1日から令和5年6月30日まで)

1 社員総会・理事会の開催等

(1) 社員総会の開催

日時：令和4年9月10日

事項：令和3事業年度事業報告、令和3事業年度計算書類等の承認、理事・監事の選任等

(2) 理事会の開催

① 第19回理事会の開催

日時：令和4年7月4日

事項：令和3年度事業報告の承認、令和4年度事業計画の承認、令和4年度予算の承認、定時社員総会開催の承認、理事・監事候補者の選出等

② 書面による理事会の開催（みなし決議）

日時：令和4年8月25日

事項：令和3事業年度計算書類等の承認、理事・監事候補者の選出、令和5年9月学術大会会長の選任等

③ 第20回理事会の開催

日時：令和4年9月10日

事項：代表理事の選任等

④ 第21回理事会の開催

日時：令和5年1月26日

事項：「日本薬系学会連合」設立委員会への対応、日本学術会議の協力学術研究団体の指定について等

⑤ 第22回理事会の開催

日時：令和5年6月5日

事項：「日本薬系学会連合（仮称）」への対応の件、日本学術会議協力学術研究団体の指定への対応の件等

2 学術大会の開催

第12回学術大会を、次のとおり、開催した。

日時：令和4年9月9日～9月10日

場所：一橋大学一橋講堂

大会長：堤 康央（大阪大学大学院薬学研究科教授）

主 催：一般社団法人 レギュラトリーサイエンス学会

参加人数：約530名

プログラム：大会長講演、特別講演（澤芳樹先生、川西徹先生、森和彦先生）、13のシンポジウム、一般演題（12の口演、27のポスター発表）等

### 3 運営委員会等の開催

#### 第14回運営委員会

日時：令和5年2月17日

議題：学術大会のテーマ、特別講演等の報告、会員等から提案されたシンポジウム（案）の検討、一般演題の募集・選定の方法等の検討、参加費の決定等

### 4 講演会・研修会等の開催

本年度は、4回のシンポジウムを次のとおりWEB開催した。なお、これらシンポジウムの企画運営にあたっては、事務局担当会員である林憲一先生（京都府立医科大学）ほかに多大の協力をお願いした。

- ・ プログラム医療機器に関するレギュラトリーサイエンスの動向  
日時：令和5年5月16日 参加者：約150名
- ・ 治験・臨床試験を巡る動き  
日時：令和5年5月30日 参加者：約110名
- ・ 医薬品安全性評価における医療情報データベースの積極的活用への道筋  
日時：令和5年6月16日 参加者：約100名
- ・ 医療DXと医療情報の二次利用  
日時：令和5年6月26日 参加者：約100名

### 5 学会誌の発行

#### (1) 編集委員会の開催（いずれもWEB開催）

##### ① 第37回編集委員会

日時：令和4年10月4日

議題：第13巻第2号の編集方針など

##### ② 第38回編集委員会

日時：令和5年2月7日

議題：第13巻第3号の編集方針など

##### ③ 第39回編集委員会

日時：令和5年6月1日

議題：第14巻第1号の編集方針など

#### (2) 学会誌の発行

##### 第12巻第3号

発行日：令和4年9月30日

主な内容：巻頭言（三村医機連会長）、特集（プログラム医療機器の早期実用化を目指した産学官連携）、シリーズ（医薬品・医療機器評価をめぐる最近の話題）、投

稿論文など

第13巻1号

発行日：令和5年1月31日

主な内容：特集（健康被害救済制度に関する最近の動向）シリーズ（医薬品・医療機器評価をめぐる最近の話題）、投稿論文など

第13巻第2号

発行日：令和5年5月31日

主な内容：巻頭言（橋田充代表理事）、特集（医薬品の薬事承認におけるリアルワールドデータの利活用）、シリーズ（医薬品・医療機器評価をめぐる最近の話題）、投稿論文など

6 その他

- (1) 日本学術会議協力学術研究団体の指定にむけて、理事会決定に基づき、令和5年6月、申請を行った。
- (2) 本年度の事業計画に基づき、短期借入金（発足時（平成22年度320万円、平成25年度180万円の合計500万円）について、令和5年6月、その半額（250万円）を返済した。

以上